

Check 夏目漱石の書簡碑と愛松亭跡

漱石は松山に着任当初、小料理屋「愛松亭」の2階に下宿した。書簡は漱石が恩師に宛てたもの。



全体マップ.P1-D-3

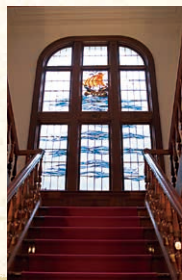


⑤ 萬翠荘

松山藩主の子孫である久松定謨(さだこと)の別邸として大正11(1922)年に建設された。木子七郎設計のフランス風洋館は、当時には珍しい本格的な鉄筋コンクリートの建造物で、国の重要文化財に指定されている。建設の年には皇太子であった昭和天皇が宿泊した。

🕒 9:00~18:00

🌿 月曜日(祝日の場合は開館) ☎ 089-921-3711



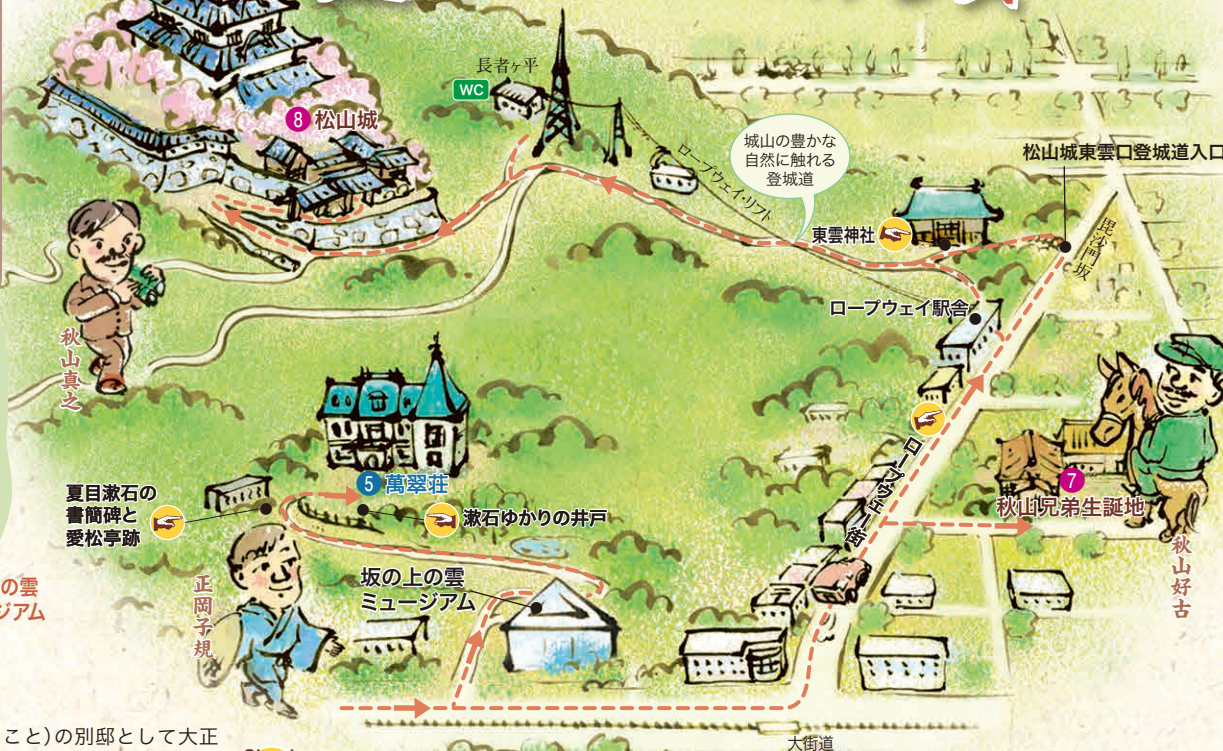
⑤から⑦まで徒歩6分

のぼさんと歩く

坂の上の雲マップ

ぶらっと城下コース

- 小説ゆかりの地(小説に登場する内容)
- 小説関連地
- その他の地域資源
- 📍 寄り道チェックポイント



Check

漱石ゆかりの井戸

萬翠荘の玄関前にあり、松山城築城当時に掘られたといわれる。井戸の深さは14.3㍍で、現在も湧れることなく水が湧き出している。



漱石が下宿した愛松亭に隣接し、漱石もこの水を使っていた。

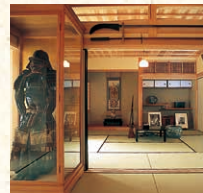
⑦ 秋山兄弟生誕地

秋山好古・真之兄弟は、ここ歩行町(かちまち)の下級武士の家に生まれ育った。その素朴を極めた生家に晩年の好古も住んだが、空襲のため焼失。戦後60年、当時の写真等を基に復元され、銅像や資料とともに、兄弟の生涯を偲ぶことができる。

🕒 10:00~17:00(入館は16:40まで)

🌿 月曜日(祝日および振替休日の場合はその翌日)

☎ 089-943-2747



⑦から松山城ロープウェイ駅舎まで徒歩3分

⑧ 松山城

小説『坂の上の雲』の冒頭にも描かれている松山城。賤ヶ岳七本槍で名高い加藤嘉明が慶長7(1602)年から約四半世紀の歳月をかけ築城した名城。希少な連立式天守の広大な平山城で、天守最上階からの眺望は素晴らしい。

🕒 9:00~17:00

(入場は16:30まで。季節により変動)

🌿 12月第3水曜日(天守のみ)

☎ 089-921-4873



Check

東雲神社

松山藩では能が盛んであった。明治維新後、能装束など一式が東雲神社に寄進され、能の伝統が守られた。

Check

ロープウェイ街

松山城の玄関口として、統一感のある町並みが整備されている。



全体マップ.P1-C-D-3



松山城ロープウェイ駅舎から山頂まで
ロープウェイで3分・リフトで6分
天守入口まで徒歩10分、又は登城道で徒歩25分

くるっと城下コース

松山城ロープウェイ駅舎から東雲神社まで徒歩3分